

夏期研修を終えて

学籍番号 M16088

学生氏名 額田洋平

出身都道府県 和歌山県

実習期間 2日

実習施設名 高野町立高野山総合診療所

住所 和歌山県伊那郡高野町大字高野山 631 番地

TEL (0736)56-2911

指導教員氏名 廣内幸雄 先生 (1期卒)

臨床教員氏名 竹井陽 先生 (29期卒)

宿泊 有り



1. 実習施設の概要及び、地域の特徴

診療科目：内科、外科、小児科、眼科

基本方針：地域住民の健康増進に寄与

観光地における救急医療の確立

診療時間：午前9時～午前12時、午後1時～午後5時（ただし眼科は

毎週木曜日午後2時から整形は毎週金曜日午前9時～午前12時）

休診：土曜、日曜、祝祭日、年始年末

医師：常勤 廣内幸雄先生

中村有貴先生

松森夕佳先生

亀山剛義先生

非常勤 眼科：金桂沫先生、廣瀬順一先生

外科：木岡雅彦先生、峰巨先生

総合診療科：今井敏和先生

総合診療科：岡田一男先生

地域の特徴

高野山という地域は観光地として大変人気のある場所で最近は特にフラ

ンス人観光客がよく訪れるそうです。そのため、高野山町立高野山総合

診療所は地域住民だけでなく、観光者もの患者も診察しているそうです。

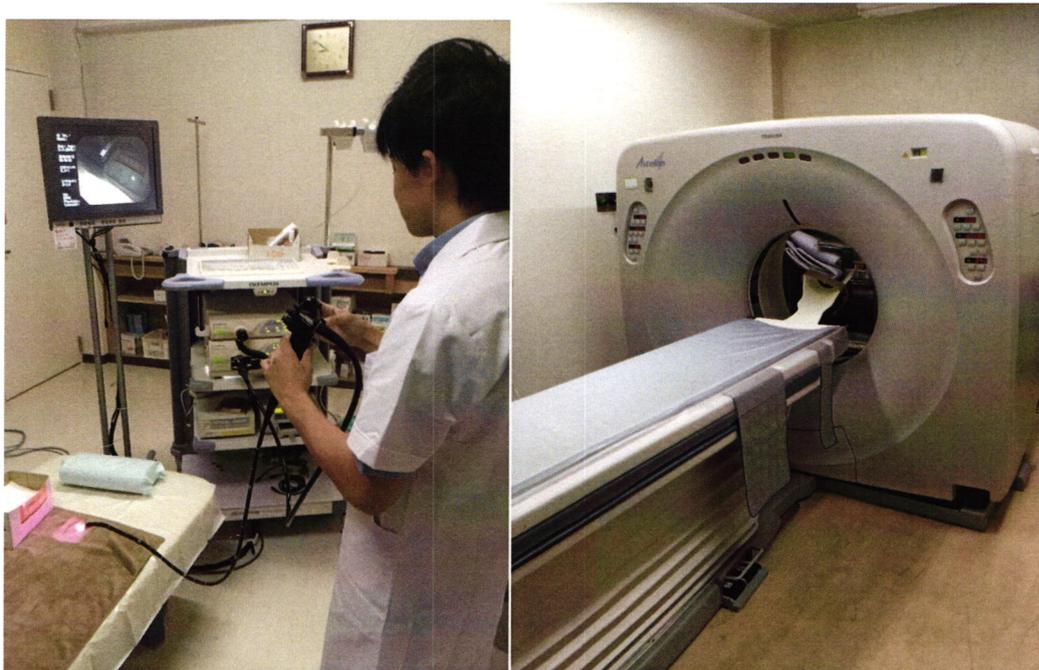




2. 実習内容

訪問看護、診察の見学、検査機器（CT、血液検査、尿検査、肺活量検査等）の

見学及び体験、レントゲン室の見学



3. 考察

今回の実習で最も印象的だったのは訪問看護の見学です。早期体験実習では見え辛かったチーム医療というものを直に体験できたからです。

また、院長先生のお話の中で地域医療においては後方病院との信頼関係、及び連携がとても大切なのだというものがありません。実習前、自分は地域医療において大切なものは何かということを経験を巡らせていましたが、このお話は予想できておらず大変新鮮で勉強になりました。

それに、チーム医療における医師の立ち位置に関するお話もしていただき、医

師はチーム医療におけるリーダーではあるけれども実際に動いてくれる他職種の方達より偉いとかそういうわけではなく、地域医療の一翼を担うものとしてフェアな立場というお話でした。これは、将来の自分についての考え方にとって大変勉強になりました。

4.謝辞

最後となってしまいましたが、今回お世話になった廣内院長先生はじめ高野町立高野山総合診療所の皆さん、様々な面でサポートしてくださった和歌山県立医科大学、及び和歌山県庁の皆様本当にありがとうございました。